

# ハッ場ダム

やんば

2003.4 NO.2

ダムも戦争も  
すべてのいのちに同じよみ・もの

群馬県ダム宣言



ブッシュさんが、そして私たちが、  
「足るを知る」——このことの豊かさに気づき、  
自分以外の世界への想像力をもう少し働かせることができたなら  
今、イラクで起きている悲惨な事態は、回避できたことでしょう。

この悲惨な戦争は、私たちに何を気づかせてくれるのでしょうか。

2003

# ハッ場ダムに吹き込む 脱ダムの風



予定地

群馬県吾妻郡長野原町、吾妻町  
吾妻渓谷、川原湯温泉付近

浅間山や  
最近 やや大き  
煙を吐いています

代替地造成中

まだ着工していない  
ハッ場ダムの本体

脱土建行政  
長野脱ダム宣言  
山ひとつ越えても  
やっさきた

世界水フォーラムの首都

終了直後に  
「日米ダム撤去委員会」設立総会  
(事務局長真下参加)

新R353

公私  
沈む温泉

明治

ひよひ

まつ

まつ

まつ

まつ

まつ

まつ

まつ

まつ

小学校移転  
(2002.9)

第一地方選県議立候補予定者へ  
公開質問状を出しました  
群馬県計画

(2003.3)

倉沼公反対運動のつる挙げ

下流首都圏(水利権を持つ)から  
「もうこれ以上水はいらない」

『首都圏のダム問題を考える市民と議員の会』

- ・ 東京脱ダム集会 (2002.12.1)
- ・ ハッ場ダムパンフ作成
- ・ 東京都、千葉県に住民監査請求

『ハッ場ダム事業の見直しを求める意見書』を、

千葉県佐倉市議会から決議し、

千葉県知事に提出 (2003.3.7)

\* 5,6ページに一部紹介しています。ご希望の方は『首都圏のダム問題を考える市民と議員の会』にお申し込みを。連絡先は5ページにあります。

# 下流自治体す、ハツ場ダムに「また」の声

## ハツ場ダム事業の見直しを求める意見書

ハツ場ダム建設事業は都市用水の開発と洪水調節を目的とする多目的ダムであり、一九五二年国によって計画されたものである。……（中略）……。

千葉県はハツ場ダム事業の受益者として……（中略）……県の総負担額は五百六十億円にもなると予想される。

治水対策については、既設のダムや森林、河川の整備が進み、大洪水に対応することはすでに可能とされている。

都市用水については、……（中略）……千葉県の水道給水量は近年横ばいになっている。

数年に一度の渇水時には代替手段があり、新たな水源開発は不要である。

千葉県の財政状況は四十七年ぶりの赤字決算であり、財政再建団体転落への一步手前である。ダム事業費の増大は水道料金の値上げにもつながり県民生活に重くのしかかっている。

よって、佐倉市議会は、千葉県に対し、次の事項を強く要望する。

一、今後、ハツ場ダム建設事業費の見直しにあたっては水需要量の精査をし、水利権量の縮小を国に求めること。

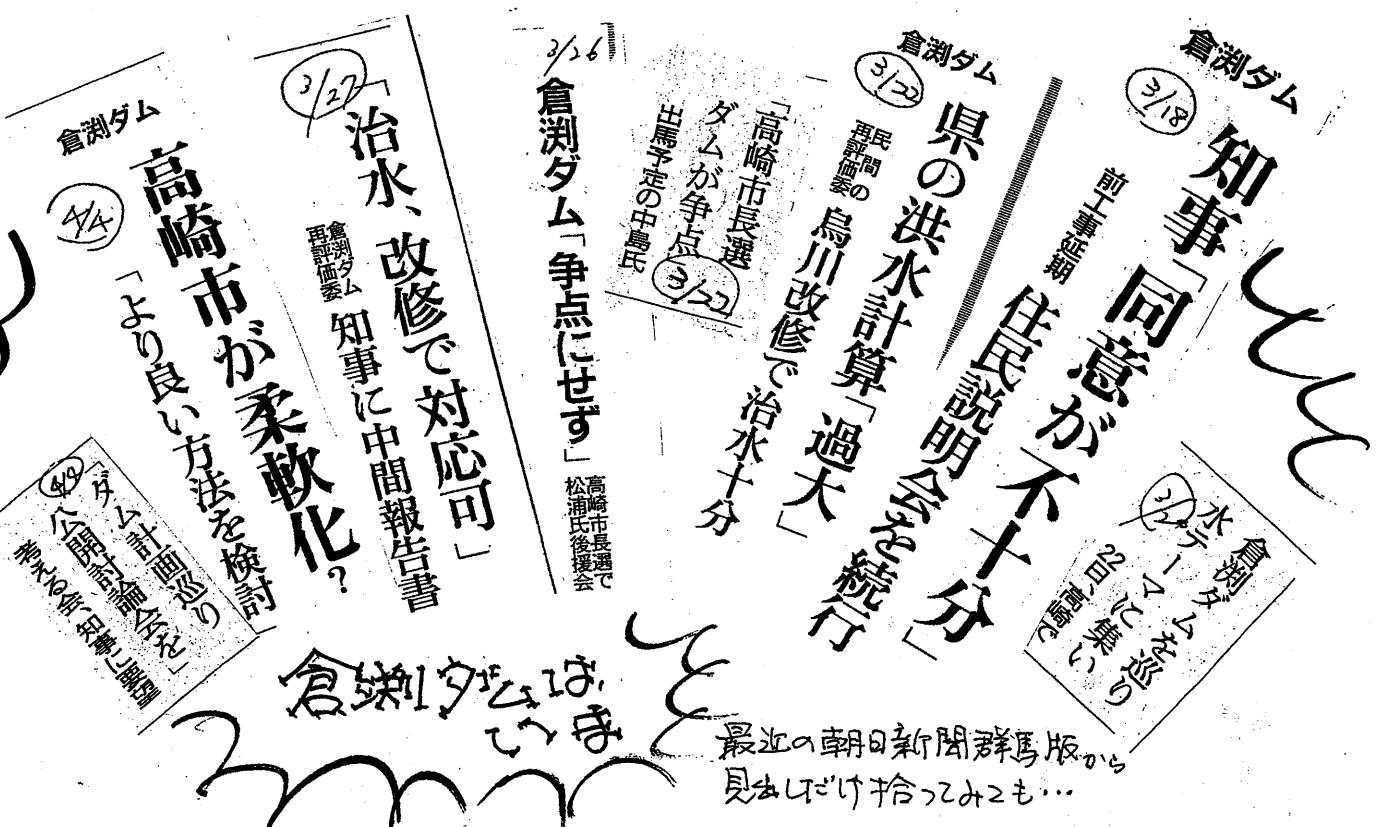
一、千葉県環境保全条例により、地域を指定し地下水採取の規制をしているが、その地域指定を見直すこと。

右、地方自治法第九十九条の規定により意見書を提出する。

平成十五年三月七日

佐倉市議会

千葉県知事宛



群馬県統一地方選立候補予定者 各位様

( 群馬脱ダムネットワーク準備会  
ハッカムを考え方会議会  
で発送します。 )

## 公開質問状

群馬県の吾妻渓谷で進められているハッカム建設事業をはじめ、水資源公団の戸倉ダム、県営の倉渕、増田川ダムは、まだ本体工事にとりかかっていません。ダム先進国のアメリカでは、現在ダム撤去の動きが進んでいます。日本でも脱ダムの流れが確かなものとなっていました。ダム計画から半世紀以上経過した現在、ダムをめぐる状況は一変しました。

### (1) 水需要が頭打ち

不況が続き、この上ダムを造れば、水あまりとなることは確実な状況です。

### (2) 治水に対する考え方の変化

山林の保水能力、渓谷の洪水調節機能など、自然のメカニズムが解明され、ダムによる治水という手法が時代遅れとなりました。

### (3) 水質悪化による環境被害

吾妻川は強度の酸性である上、上流で生活排水、農薬が大量に流入しており、ダムによって濃縮されれば、さらに水質は悪化します。水の供給先である下流首都圏でも、ダム反対の声が高まっています。

### (4) 環境問題への関心の高まり

ダム建設予定地は自然の宝庫です。群馬県も保護を呼びかけているイヌワシ、クマタカなど、絶滅危惧種をふくむ貴重な生態系が破壊されます。

### (5) 財政破綻

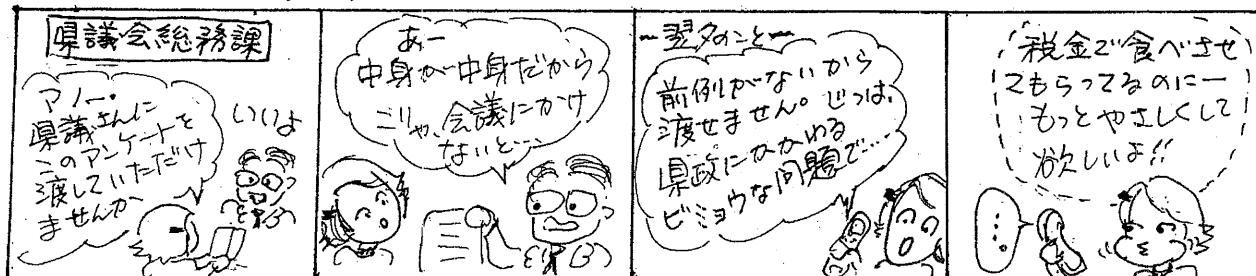
巨額の建設費負担により、国、地方自治体の財政赤字がさらに増大します。ダム建設予定地の住民が多大の犠牲を強いられるだけでなく、水道代、地方税、さらに国税の高騰という経済的負担を国民に強いることになります。

お忙しいなか恐縮ですが、以上のダム建設をめぐる現在の状況をご検討のうえ、以下の質問にお答えください。(3月20日までにお願いします)

(一部、25日までとします)

1. ダム建設事業は、小泉内閣が進める構造改革に逆行しないでしょうか？
2. ダム建設事業のような大型公共事業の見直しをせずに、自治体の財政破綻を防ぐことが可能だと思いますか？
3. 「いいえ」と答えた方にお尋ねします。これ以上の財政赤字をよしとしますか？
4. 産業構造を自然といのちを大切にする方向に転換するべきでしょうか？
5. 今ならやめられる県内のダム建設を続ける必要があるでしょうか？

現職県議の立候補予定者に、手渡しでもらえなかつたのです…。



《公開質問状への回答結果》

はい…○ いいえ…× 判断できない…△ (五十音順)

・72人に発送

・回答率 83%

(-括回答も含む)

氏名	回答	コメント(事務局より抜粋させていただきます)
あべ ともよ	○ × × ○ ×	ダム建設計画全体を見直し、まだやめられるものは、積極的に中止すべき。
新井 雅博	△ × × ○ △	県内ダム計画のすべての詳細を研究していないので、促進、変更等の判断が現在できない。
伊藤 柚司	△ × × ○ ×	これ以上のダム建設は、財政的にも環境の面でも造らせてはならない。
小野里 光敏	△ × × ○ △	全ての公共事業は見直しをすべき。計画されて十年以上もたったものは、現時点での必要性を再精査すべきだ。県内の進行中のダムについては、具体的な内容を承知していないので何とも言えない。未着工のダムについては、当然再精査すべきだ。日本の産業構造は第三次産業へと移行していくだろうが、その際、国力を維持する上で、科学技術を中心とした産業も必要。むずかしいカジ取りが必要となる。
金子 泰造	△ △ × ○ ○	必要なものは、検討を加えつつも続けるべきと思う。見直しを加えつつ、計画別に判断することが望まれる。
黒沢 孝行	○ △ ○ ○	全てのダムが“悪”だとは思わないが、地形なり治水面でも総合的に判断すべき。
重野 能之	○ × △ ○ ×	1 の質問の構造改革とダム事業中止は、関係ないでは?
鈴木 庸	○ × × ○ ×	子孫に負の遺産を残すことには反対。脱ダムを力強く推し進め、Slow Small Simple な生活様式に。
須田 清七	× × △ ○ △	
関口 直久	△ × × ○ ×	現在県内で進められているダム建設は必要なく、地下水の活用や河川改修などで代替できる。
早川 まさえ	× × × ○ ×	ムダな大型公共事業をけずって、福祉教育、暮らし優先に。
平田 英勝	× × △ △ △	倉渦ダムに限り、地元の意見を聞くと、十年、二十年に一度の大災害が発生し、被害甚大である。防災の面から必要と思う。倉渦ダムに限り、イヌワシ、クマタカが生息していますか?

4  
ご自分の意見を  
添えて回答に  
感謝する。

-皆でなく、一人  
ひとりの生の声を  
もう少し有権者に  
届いて…とも

赤ちゃんを抱こ  
してお母さんが  
△計画の全  
面見直しを公約  
し立候補  
します、

民意の激しい  
変化に気付けて  
ない候補者  
もいらっしゃる  
よう…

民主系の人から  
の回答は一人。

党中央の方たち  
このたびのダム構想  
はどうなつかつて  
んでしょうか?

自民党からは、  
-皆の答とは多い  
お二人。すごく前向き  
(世の中では普通かな)  
な回答もあり  
ました

回答を電話で

お預けして  
みたのです

ハイ

自民  
党中央  
の方  
の頭  
をも  
うす  
ねえ  
で

## 公開質問状に対する自民党県議団の回答書

最近財政の緊迫化を理由に、ダム建設事業を中止させるいわゆる脱ダム運動が一部住民の間で起っています。然しながら、人は古来から水の限りない恩恵を受けて暮らしを営んできた反面、水の危険にさらされながら生きてきました。

そのような中で、水害のない安全な生活を送りたい、水不足の心配のない快適な生活を送りたいと願うのは当然のことです。

特に、上流に位置する我が群馬県において河川の管理や運営は中下流域に暮らす方々にとっての安全の確保・水の供給などを柱とする重要政策策定は政治にたずさわる者に課せられた重要な先見性を問われる最重要問題であります。

ただ単に、予算面だけのことを考えて公共事業のすべてを短絡に否定することは本を見て森を見ずの感があり、一般的な良識とは到底言い難いと思います。何はともあれ、一般住民の方々の真の願いがどこにあるかを最優先に考え、生物との共生や自然環境を守ることと共存できるふるさとづくり、ダムづくりを進めることがいま求められていると私達は考えます。

群馬脱ダムネットワーク  
八ツ場ダムを考える会

御中

平成十五年三月十八日

追伸  
本文文末より  
我が党候補者の回答を抜粋します。  
個々の回答は複数ある場合があります。

本文の末尾には事務局が付けたものがあります。

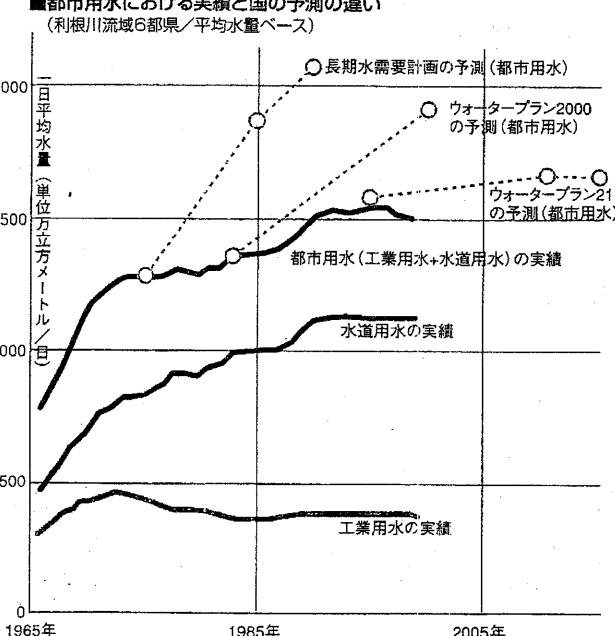
## しかし、ダム建設の目的は

### 首都圏はすでに水が余っています。

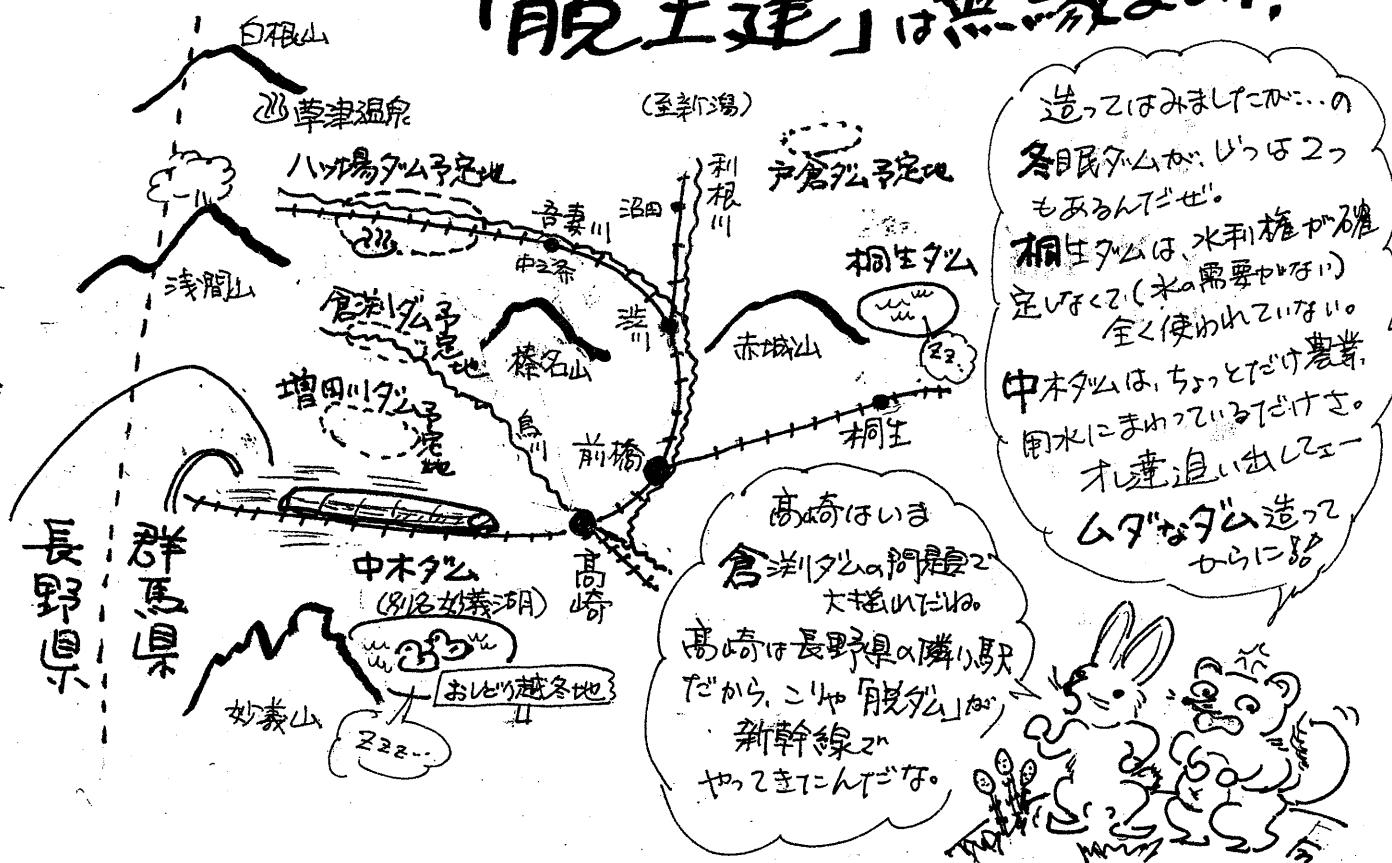
首都圏の都市用水の需要は最近10年近くほぼ横ばいが続いている。今後は日本の総人口が2006年にピークを迎えるのに伴って、首都圏の人口も頭打ちになり、その後は少しずつ減っていきます。したがって、近い将来に水需要が横ばいから漸減傾向に変わることは必至です。一方で水源開発が次々と行われたため、今は水余りの時代に入っているのです。

### 利根川水系の治水にとっても不要です。

利根川の治水計画は半世紀以上前、1947年のカスリーン台風の大洪水を想定してつくられています。しかし、この大洪水は戦時中、山の木の乱伐がもたらしたもの。今では森林の生長とともに洪水の出方がずいぶんと小さくなりました。しかも、堤防の整備が進んだため、新たにダムをつくらなくても利根川が氾濫することはありません。



# 群馬県議会に「脱土建」は無縁なの??



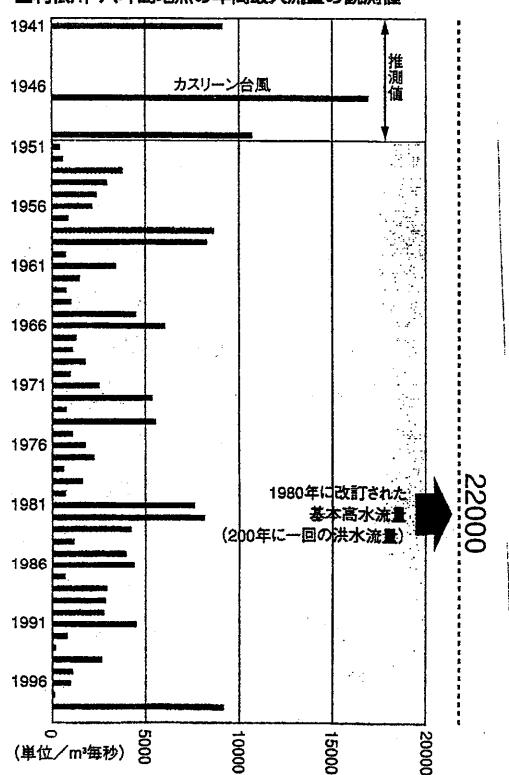
既に破綻しています。

「首都圏のダム建設を考る市民と議員の会」より

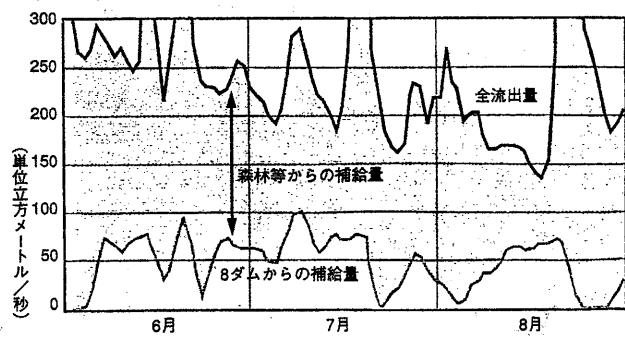
## 渴水時におけるダムの役割は 大きくありません。

渴水時には湖底があらわになったダム湖がマスコミで報道されるため、渴水への恐怖心が煽られ、もっと沢山のダム建設が必要と思うかもしれません、それは間違いです。渴水時の川の流れを維持しているのは主に森林であって、ダムの役割は大きくありません。ダムを建設するよりも、保水力がより大きい広葉樹林を中心とした森林の整備に力を注ぐべきです。

■利根川・八斗島地点の年間最大流量の観測値  
(1941年~1996年)



■利根川栗橋上流の全流出量と流域8ダムからの補給量  
(1996年夏/3日移動平均値/ダム補給量は2日遅れ)



このパンフレットは、A4 3枚分の両面カラー刷りの  
すばらしいもので、一部200円。お申し込みは前払式。

# 政治家を攻撃せよ

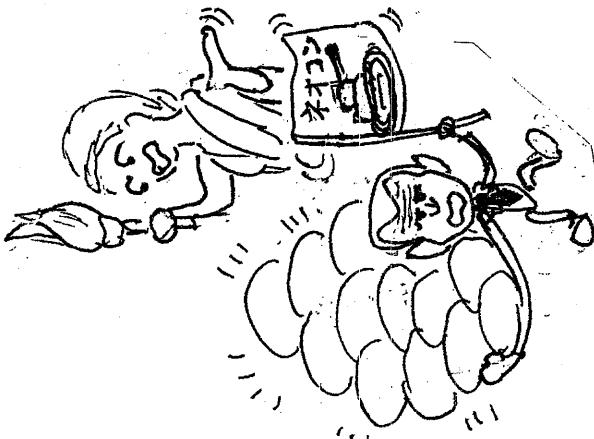
NO.1

アラブの豊かさが  
なぜかわからず、ホントか?

- (A) ねえ、こないだ(木枯らし紋次郎)の講演会に行ってきたんだ。
- (B) え? 紋次郎つてもしかして、あの参院議員の中村敦夫のこと?
- (C) それじゃ、目の保養になつたでしょ?
- (D) どうより、しつかり耳の保養になつたワ。
- (A) 紋次郎さん、今は環境をテーマに全国を講演してまわってるんだって。
- (B) どんな話だった?
- (A) 米英のイラク攻撃とダム問題が、実は根っこでつながつているということ。
- (C) ハア?

# 自由を攻撃せよ

- (C) アメリカは自由のための戦争って言つてるけど…。
- (B) 自由は自由でも、自由の女神の自由とは違うよね。
- (D) ブッシュさんの『自由』は、欲望を満たすための自由でしょ。
- (A) そんな事のために、人殺しをしていいの?
- (B) テレビでネオコンの人たちの顔見てると、お砂場によくいる、自分勝手だけど



気の小さいわがまま坊やを思い出すんだけど。

- (C) そうね。ネオコンの人たちには、他の人の痛みを想像する感受性つてものが欠けている気がするんだなあ。
- (D) でも、その欠けてるものが、政治家として、ていうち、人間としていちばん大切な資質じやない?
- (A) 先が見えない時代だと、私たち庶民つて、一見強くて頼れそう、でも実はいちばん危ないっていう、なんでも自信ありげに言い切るタイプの政治家を選びたくない気持ちやうのよ。
- (B) ハッ場ダムの上流にも下流にも、そういう政治家がいるわね!。

# 石油を攻撃せよ

- (B) でも、なんでアメリカは、あんなにやつきになつてイラクを攻撃するのかな?
- (A) ブッシュさんのテキサスには、あと二十年分の石油しか残つていらないんだって。
- (B) イラクには、まだ九十年分あるそうよ。
- (B) ふーん。つまり、石油争奪戦争というわけか。じゃ、アフガニスタンも、石油のためだったとか?
- (C) それじゃ、 bin・ラーディンとかアルカイダとか、あれもみんな石油争奪戦争のカモフラージュだったんだ…。
- (D) 真実は、常に単純なものですよ。
- (B) 石油といえば、今の文明を支えている基本的なエネルギーよね。その石油が終わつたら、私たちの生活どうなるの?
- (A) 天然ガスや原発に使うウランだって、四十年しかももないんだって。
- (D) あと十年もすれば、今の生活を支えている化石燃料がすべて値上がりして、終わりなきオイルショックの幕開けよ。
- (B) エ、そんなの信じたくないよ!。
- (C) でもさ、脱化石燃料文明っていう新しい時代への転換期ともいえるよね。
- (B) グローバリゼーションでアメリカの一

人勝ちみたいなこと言われてきたけど、大量生産、大量消費のアメリカ型ライフスタイルも、もうすぐおしまいね。

## 参考書 古文書が読める。

- (A) 中村敦夫さんが、グローバリゼーションは、産業革命以来の化石燃料文明が行き着いた、勝者なきトーナメント戦だったて言つてた。
- (D) トーナメントに最後まで残つたのがアメリカと日本……。
- (C) そつか！それで環境問題への関心が低いんだ。
- (B) 京都議定書の調印、日本が残つたのも当たり前ね。
- (A) アメリカは、いまだに完全無根だわ。
- (C) だけど日本は、もうどつくにアメリカに参敗してるわけじよ。
- (D) 大型公共事業とか、ダム建設推進とか大声で叫んでるのは、いまだに高度経済成長の亡靈にとりつかれてるわけで、完璧に時代に取り残された方々よ。
- (A) 今回のアンケートへの自民党県議団の一括回答が、まさにそれ。
- (B) あれは古文書。でも、ダムが計画された五〇年前の時代の意識を知るには、とっても参考になるわ。
- (D) フツーの人たちの意識はどんどん進んでるのに。かえつて今まで中枢にいた人たちの方が、時代の変化についていくてないみたい。
- (C) 私たち、この五〇年のあいだ、限りなく欲望をふくらませてきて、頑張って働いてあふれるほどのモノを手にはしたけど…。
- (B) でも、いくらモノがあつても、心がなぜか寂しいって気がついたのよね。
- (A) こりやなんだかおかしいし、て思つてる人が、一二三年前じや考えられないくらい、まわりで増えてるし。

- (D) しかも、やと気がつけば環境が破壊されて、人間のいのちまでもが崖っぷち。
- (C) 人間って、欲望に支配されて暴走しがちだから、哀しいな。
- (D) 調和とか、バランス感覚とか、共生の二十一世紀のキーワードになりそう。
- (B) それに比べると、人間以外の動物のほうが、むしろいのちに忠実ね。
- (A) 中村敦夫さんが、人間は水と土と空気さえあれば、生きられるつて言つてた。
- (B) いま、その水と空気がひどい汚染ですよ。私たちって、いちばん大切なのちをけずつて、簡便すぎる生活にしがみついてる。
- (D) 人間もいのちの大循環の中で生かされている存在なんだ、っていう肝心なことを忘れちゃいけないのね。

## 参考書 古文書が読める。

- (B) そういうえば、いまキューバが面白いって知ってる？
- (D) えつ、何、それ？
- (C) こないだ、キューバの有機農業についての講演会があつたんだ。
- (D) でも、なんで今さらキューバなの？一九八九年にソ連が崩壊したでしょ。アメリカは、この時ばかりキューバへの経済封鎖を強化したの。ダブルパンチをくらったキューバは、食糧を自給しなきやならなくなつちやつた。それまで食糧自給率が四〇%しかなかつたのに。
- (A) でも四〇ペーセントって、今の日本と同じね。
- (B) なにしろ、それまでは石油も農薬も化学肥料も、輸入一辺倒。
- (D) それじゃ、国をあげて有機農業へ向かうしか、生き残る道がなかつたんだ。
- (A) だけどキューバっていえば、高温多湿で、有機農業やるには条件悪いはずよ。
- (C) ところが、案外うまくいつちやつた。

都圈も犠牲にならねるよね。

- (C) ホントは、いらぬのにダメな犠牲にならねるよ。

- (B) 今まで、水没予定地の地元が犠牲になるってことしかニュースにならなかつたけど…

- (D) えつ？ そんなに人災が注目されてるんだ。

- (C) こないだも、この事務局に朝日新聞の心がグーンと広がつてきたワ。

- (A) この頃日本でも、環境問題に対する関心がグーンと広がつてきた感じ。

- (B) 人類は宇宙船地球号の同乗者だもん。

- (D) でも、日本だけじゃなくて、世界中が転換しなきやならんなりそ。

- (A) 今までの農業が限界まできてるから、危機感もつてるんだ、きっと。

- (C) だつて、日本は農産物のダイオキシン濃度が、世界のトップレベルだつて。

- (B) だけど、群馬県がキューバの有機農業にかかいいセンスしてる！

- (A) そりいえば週刊誌ネタだけ、「脱ボチ」示していよいよな気がしてきた。

- (D) なんだかキューバが、日本の未来を暗月光。必ず生活のススメ

- (B) 科学技術や教育のレベルの高さが、有機農業への転換に役立つたそ。

- (A) それ、ホント？

業生産性が百三十ペーセントもアツ。

有機農法でかえつて地力が回復して、農

## 「国が安くなる」 環境のソルベカラ

十世紀とともにおぼらばし下さいね。

- (B) 地球環境を破壊する経済システムは、二

- (D) 近い将来、キューバみたいに産業構造を転換しなきやならんなりそ。

- (A) 今までの農業が限界まできてるから、濃度が、世界のトップレベルだつて。

- (C) 忠犬ボチが日本の現状というわ。

- (B) 日本はアメリカの「食」民地だもんね。

- (A) そりいえば週刊誌ネタだけ、「脱ボチ」示していよいよな気がしてきた。

- (D) なんだかキューバが、日本の未来を暗月光。必ず生活のススメ

機農業への転換に役立つたそ。

(B) 科学技術や教育のレベルの高さが、有

業生産性が百三十ペーセントもアツ。

有機農法でかえつて地力が回復して、農

(6) 動物

- (D) 次の世代への負の遺産を、絶対これ以上残したくないよね。
- (A) 要するに、地元の人たちには、五十年沈めちゃうなんて、純ちゃんも無慈悲。
- (B) だいたい、あのすばらしい吾妻渓谷を事も遅れてるんだつて。
- (C) それにも、川辺川の方よりずっとこれらちやう可能性もあるつてことね。
- (D) いちばん環境意識の進んでる首都圏の動きが、ひょつとしてこの国まで変えられた人が気がつけば、人災ダムを止められちゃう可能性もあるつてことね。

- (A) 記者さんの話だと、人災ダムができると伝れば、すぐ反響がある筈だつて。まるでリットを首都圏の人たちにキチンと伝つかる。人災が熊本の川辺川ダム並に全国版になるんだ。

(B) そつつか！ 人災が回復して、農

『有機農業が国を変えて』 吉田太郎著  
コモンズ出版社

国をあげて有機農業に転換したキューバを知れば、人類の未来が見えてくる！ もしも減らしたばかりの世界が開けできただ。本当の豊かさ、何？

と著者。冷涼な気候のヨーロッパでさえ、有機農業は難しいと言われていた。でも、どうしてモントン気候の熱帯のキューバが成功した。詳しく知りたい方は、ぜひじー読む。

# 次号は『ハッカ湯と龜文』が載ります。

水沢予定地域には、群馬県内でも  
めずらしい縄文早期の住居跡をはじめ  
貴重な遺跡が数多くあります。  
初夏・夏休みに訪ねてみたければ  
是非発行の予定です。

## 2008年、タムヒに沈すかいたる 「ハッカ湯温泉」から春の一日

### ●●● 温泉駅を降りたら、先ず、呑喜渓谷散策第●●●

山桜の枝と渡り風に吹きぬけ、色々  
の木々に芽吹いて木々の間を通り、渓流の  
練真音を耳玉をかいで歩く。

## お食事様

私たちの事を  
やがてタムヒの底に  
沈まぬよう、  
守、いじむだけ  
ますか

・まだ小工付会で  
の2: 賃金不足  
懲り手もござりません。  
・カニヘルもいよいよ  
という方は、ぜひおこし  
くお食事になさいます。

〈郵便振替口座番号〉  
00550-2-32681  
ハッカ湯アムミ考之3合

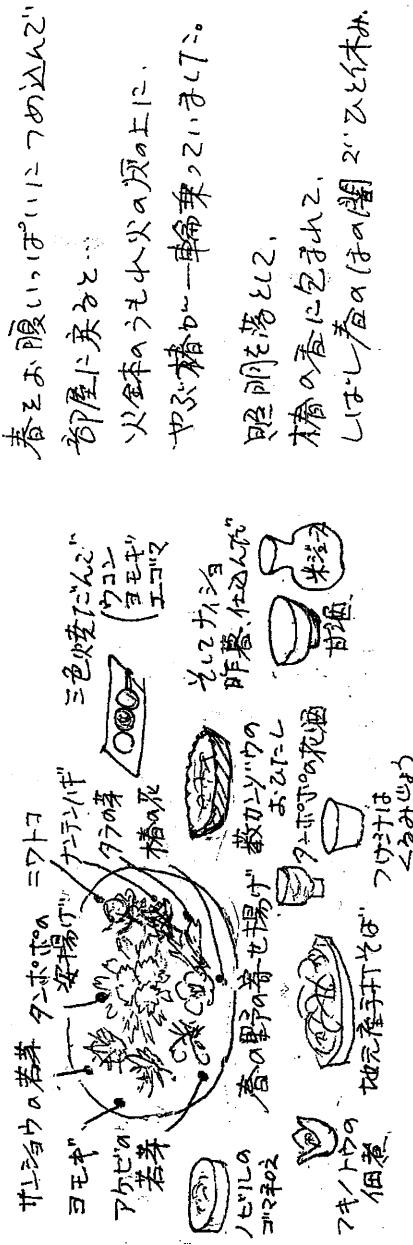
春の自然をいたでて、  
ア食メニユー



春の自然をいたでて、  
ア食メニユー

### ●●● 桜に着いたら、露天風呂に●●●

一輪輪の山桜の花を満喫して五つ星の一番いいおまかせ



### ●●● 春の自然をいたでて、ア食メニユー

\*次回の旅では、タムヒに沈すかいたる縄文遺跡をじっくり訪ねます。  
春の自然をいたでて、ア食メニユー

2008.7月湯宿香楽屋(事務局)出版

地球上には、いま 60 数億人の人間が住んでいます。

でも、物質的な富は、ひと握りの先進国に集中しています。

私たちが当たり前のようにおくっている、アメリカ型大量生産、  
大量消費の「豊かな生活」は、実は第三世界の人々の苦しみと、

地球規模のいのちの危機の上に、

かろうじて成り立っているものようです。

もともと無理のあるこの「豊かな生活」を、

私たちがこのまま続けてゆこうとすれば、

摩擦やひずみが地球規模で起こってくるのは、

当然の成り行きといえましょう。

私たちが同乗している、宇宙船地球号の前方に、

危険が待ち構えていることを察知し、すばやく舵を切る

——それが今、求められている人間の叡智ではないでしょうか。

殺し合わず、奪い合わず生きることが、人間の基本的な願いのはず。

食べ物と、水と土と空気があれば、人間は生きられます。

今こそ基本に立ち返って、国も、個人も、

自給的なスローライフに方向転換すべき時です。

八ッ場ダムは現在の計画では、平成 20 年に完成の予定です。

けれども本体工事は、まだ始まっていません。

次の時代の命のために、八ッ場ダムをストップさせましょう。

「八ッ場ダムを考える会」会員募集中  
年会費／個人会員 1000 円、団体会員 2000 円  
会員にはイベントのお知らせ、会報を郵送いたします

八ッ場ダムを考える会